

放課後等デイサービス自己評価表

(事業所用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		5		10人以上になると狭く感じる。公園などお出かけを増やし、室内ではゆっくりと過ごせる取り組みを考えたい。
	2	職員の配置数は適切であるか		5		現在募集中・常に全体を見ることを意識する・しょくいんが固まらないようにする。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3		流し台が高いが、台を置き対応している。必要であれば都度対応するようにする。流し台やトイレは、踏み台を置く。
業務改善	4	業務改善を進めるために「計画」「実行」「評価」「改善」の振り返りが定期的に職員全員できているか	4	1		最近はずいぶん定着してきているので、このまま継続していきたい。
	5	保護者向け評価表を活用するなどアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の通信やフェイスブックで公開しているか	2	3		
	7	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	3		勉強会があると子どもたちとの関わりに自信がつくので、月に1~2回あると良い。施設内では、勉強会を行っているが、外部の研修会に参加できるようにしたい。外部研修に参加したスタッフに内部研修を行う。
	8	児童発達管理責任者の業務が次の責任者に適切に引継ぎされ確認されているか		5		
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	10	子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		1	使用しているので今後も利用していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			今後もチームで行い、よりよい内容にしていきたい
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4	1		常に見直し、マンネリ化しないよう努力します
	13	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	4		学校のある日、無い日で取り組みを常に検討していきます。長期休みの時は、もう少し早めに準備を進めるようにしていきます。利用日数が少ない児童に物足りなさを感じてしまいがちなので、改善していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組合わせて放課後等児童デイサービス計画を作成しているか	1	4		個別活動はあまり出来ていないように感じるので、今後は取り入れていく。作成はしているが、行き届かないところもあるので、充実させていく。

	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	5			朝の申し送りの時にいないので、当日の活動は、必ず計画書に目を通すようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、きずいた点等を共有しているか		3	2	日誌で確認しているが、もう少しきめ細かく振り返りをしていく。特に気づいて時などは、スタッフ間の会話で共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合わせて支援を行っているか	3	1	1	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	3	1	スムーズな連絡が取れていない時があったので、ミーティングの時に報告し連絡を密にしたい。お迎え時の先生とのコミュニケーションを密にしていく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と総合理解に努めているか		5		
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	今後、児童館の利用等していくことを検討
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			世間話などもして保護者との距離を詰めていく。
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して子どもの行動を具体的にどのように対応したらよいかなどの支援を行っているか	1	3	1	現在の時点での対応を話させてもらっています。自信をもって伝えられるよう勉強していきます。アドバイスできるようスキルアップをしていく。
	28	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	3	1	自信をもって助言できるように勉強していき経験を積んでいきます。

保護者への説明責任等	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか			5	今後、開催していく予定です。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	33	個人情報に十分注意しているか	5			
	34	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	2	3		各自若しくはスタッフ間で伝えた方がいいと思うことは伝達している。
	35	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか			5	今後、お祭りなどを開催して、地域の方を招待していきたい。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		2	3	把握できていません。また、保護者も周知できていないと思います。まずは、マニュアルの確認の徹底。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		一度研修を行ったが、今後もそのような機会を増やしていきたい。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明したうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	1	車のチャイルドロック、事業所の扉(上の鍵)は危険性が高いので、保護者にも確認してもらっています。
	40	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		
	41	ヒヤリハットを定期的にフィードバックして対策に講じているか		4	1	一通り目を通してはいるが、定期的ではないので、今後はそうしていく。また、ヒヤリハットを起こした時は、今後の対策を皆で検討し共有していく。

改善目標・工夫している点などの意

- 1 **利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか**
10人以上になると狭く感じる。公園などお出かけを増やし、室内ではゆっくりと過ごせる取り組みを考えたい
- 2 **職員の配置数は適切であるか**
現在募集中
常に全体を見る事を意識する。
職員がかたまらない様にする
- 3 **事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか**
流し台が高いが、台を置き対応している。
必要であれば都度対応するようにしている。
流し台やトイレは、踏み台を置く
- 4 **業務改善を進めるために「計画」「実行」「評価」「改善」の振り返りが定期的に職員全員でできているか**
最近はずいぶん定着してきているので、このまま継続していきたい。
- 7 **職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか**
勉強会があると私自身子どもたちの関わりに自信がつくので、月に1~2回あると嬉しい。
施設内では勉強会を行っているが、外部の研修にも参加していきたい。
外部の研修に行ったスタッフが報告として内部研修を行っては？
- 10 **子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか**
本やネットで勉強を始めました
- 13 **平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか**
きめ細やかにと言われると自信はありませんが、学校のある日ない日で取り組みを考えています。
自身を持っていけるように努めます。
長期休暇の時は、もう少し早めに準備を進めていけるようにしたい。
利用日数の少ない児童には物足りなさのような感じがしてしまう。
- 14 **子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組合わせて放課後等児童デイサービス計画を作成しているか**
個別活動はあまり出来ていないので、今後は取り入れていきたい。
作成はしているが、まだ行き届かないところも多い。特に個別活動はこれから充実させたい
- 15 **支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか**
朝の申し送りの時にいないので、当日の活動は、必ず計画書に目を通すようにしている。
- 16 **支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか**
短い時間でもあった方が伝え忘れ等防げると思います。
日誌で確認しているが、もう少し細かく振り返りが有ってもいいかなと思う。
特に気づいたことは、スタッフの会話で共有する。
大きなことが起こった場合は、自然とその話になるが、あまりない。帰りの申し送りの時間は必要と思う。
- 21 **学校と情報共有(年間行事・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか**
管理者のいないのトラブル発生時、スムーズな連絡が取れない時があった。ミーティングの際、確認し1日を始めていきたい。
こちらから先生に聞くようにしているが、サポーターは把握していない時もある。
- 23 **就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と総合理解に努めているか**
理想だと先生や保護者達から直接話を聞きたい。
- 25 **放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか**
お出かけの際などに関わる事があるくらいで、積極的に働きかけはないので検討していきたい。
交流したいが難しそう。

- 26 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共有理解を持っているか
世間話などでもして保護者との距離を詰めていく。
- 27 保護者との対応力の向上を図る観点から、保護者に対して子どもの行動を具体的にどのように対応したらよいかなどの支援を行っているか
現在の時点での対応を話させてもらっています。自信をもって伝えられるよう勉強していきます。
アドバイスが出来るよう自分自身のスキルアップしていきたい。
- 29 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
適切にと言われると自信はありません。自信をもって助言できるよう勉強していきます。
適切に応じとは自信がありません。勉強と経験を積んでいきます。
- 30 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか
今後、開催する予定です。
保護者からの希望があり予定しています。実現させたい。
これからそのような機会を増やしていきたい。
- 34 障がいのある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
各自若しくはスタッフ間で伝えた方がいいと思うことは伝達している。
- 35 事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか
現在、外から見てここが何をしている所なのか分からないので、看板的な物が必要。
- 36 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか
把握できていません。また、保護者も周知できていないと思います。まずは、マニュアルの確認をします。
- 38 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか
一度研修を行ったが、今後もそのような機会があればいいと思う。
- 39 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明したうえで、放課後等児童デイサービス計画に記載しているか
車のチャイルドロック、事業所の扉(上の鍵)は危険性が高いので、保護者にも確認してもらっています。
車のチャイルドロックも保護者に説明
- 41 ヒヤリハットを定期的にフィードバックして対策に講じているか
月に一回ほどスタッフ全員参加で振り返りが出来たら良いなと思います
一通り目を通してはいるが、定期的ではないので、今後はそうしたい。
月の会議で振り返るようにする
ヒヤリハットを起こした場合、自分なりに今後の対策を具体的に考えている。